



この記事がすごい！ 毎日新聞今週のこだわり3本

3月1日号（302号）

編集／販売総本部ブランドプロモーショングループ

古舘伊知郎さんの「もがき」とは

1日(日) = 1、3面



迫る

「もがき」の正体に迫りました。

キヤスターの古舘伊知郎さんⅡ写真Ⅱは毎年「トーキングブルース」という独演会を開催しています。そこで展開されるのは、米騒動、経歴詐称疑惑といった時事ネタから芸能人のスキャンダルまで、多岐にわたります。ネタを毒舌で切り、観衆にわかりやすく伝える。そんな古舘節の真骨頂が繰り広げられています。

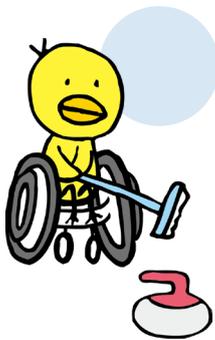
古舘さんといえばプロレスなどの実況中継がお手のもの。アイルトン・セナに「音速の貴公子」と名付けるなど、その無類のネーミングセンスでも知られます。報道ステーションのキヤスターを長く務めていたのも有名です。

現在はユーチューブ番組で世相について語る古舘さんですが、今も「もがいている」といいます。その「もがき」の正体に迫りました。



冬季パラリンピックの50年をたどる

2日(月) = 社会面



数々のドラマを生んだミラノ・コルティナ冬季オリンピックに続き、3月6日からは冬季パラリンピックが始まります。

今年には1976年にスウェーデンで第1回大会が開かれてから50年。日本が選手団を派遣したのは第2回大会からです。実は第1回大会に自費で個人参加した障害者スキー



ヤーがいました。日本人初の冬季パラリンピアンはなぜ孤独な挑戦に挑んだのか、足跡を追いました。

このほか、国内でパラリンピックが知られるきっかけとなった98年の長野大会の熱狂とその後など、日本のパラスポーツの礎を築いた人々の歩みを3回にわたって取り上げます。

WBCの注目は？

1日(日) = 総合面



ク(WBC)が3月5日から開かれます。2大会連続4回目の優勝を目指す日本代表「侍ジャパン」は米大リーグ・ドジャースの大谷翔平選手Ⅱ写真Ⅱを中心とした充実したメンバーで臨みます。前回準優勝



野球の世界一を決める国・地域別対抗戦「ワールド・ベースボール・クラシック」の米国をはじめ、世界の強豪を相手にどんな勝負を繰り広げるか注目されます。

今大会の侍ジャパンの特徴や大会の歴史などを紹介します。